

新学長に大藪壽一先生就任

(先生よりの御挨拶は下記)

来年度からの新役員選出に向って (P.2)

学長就任にあたって

大藪 壽一



大 藪 新 学 長

私は、昭和六十二年三月三十一日、大阪市立大学を定年退職し、同年四月一日に追手門学院大学に就任致しましたので、当学院における在任期間は僅かに一年三ヶ月に過ぎません。従って学院のことについては全く何も知らない新入生です。これから精力的に勉強してゆく所存です。

私の専攻分野は「社会学」です。そのなかでも専門研究領域は社会病理学と都市社会学です。都市のスラムの実態調査、都市の犯罪、非行、売春、暴力団などの研究をやってまいりました。併行して都市計画、地域計画、団地計画などの研究と、いろいろの都市の計画委員として活動してきました。また講義では「小集団

昭和六十三年五月一日に追手門学院大学・学長に就任しました。また同年六月一日に追手門学院長に就任致しました。会員の皆様にご報告申し上げますとともに、今後よろしくご指導、ご鞭撻下さいますようお願い致します。

将軍山会報

発 行 者

〒567 茨木市西安威2-1-15

追手門学院大学校友会
会長 関 謙 二

☎ 0726-43-5421 内線451

編 集 者

佐 藤 新 二

© 1988

手づくりの大学祭へ

論「社会調査技術論」を担当してきました。これらの知識を必要に応じて生かして行きたいと思っています。

昭和四十五年に追手門学院大学の最初の卒業生が生まれ、四十六年に大学同窓会「将軍山会」が発足し、「将軍山会報」を出されたこと聞き及んでいます。「校友会」の会員皆様のご支援により百周年記念事業・行事が円満に、また盛會裡に展開されますことを祈念しまして、ご挨拶を終わります。

第二十二回将軍山祭が十一月一日から四日までの間、HAND MADE FESTIVAL——ハート仕掛けのおもちゃ箱をテーマに行われる。今回のメインゲストは本田美奈子&WILD CATS、パワフルなステージは十一月三日。続く四日には、笑福亭鶴瓶のHOTでたのしいトークショーも企画されている。後輩達が作るイベントに、是非ご参加下さい。

- 〇十一月一日(火)
 - 〇デモンストレーション 午前十一時十五分から安威団地
 - 〇体育祭 午前九時半、グラウンド
 - 〇十一月二日(水)
 - 〇演武祭 午前十時から学生会館で
 - 〇ソフトボール大会 午前九時からグラウンドで
 - 〇ダンスパーティー 午後四時から体育館で
 - 〇マラソン寄席 午前十一時から237教室で
 - 〇十一月三日(木・祝日)
 - 〇MINAKO with WILD CATSコンサート 午後四時
- 〇十一月四日(金)
 - 〇十一月四日(金)
 - 〇体育観戦会 午後一時から第一体育館で
 - 〇笑福亭鶴瓶トークショー 正午から244教室で
 - 〇映画「スタンド・バイ・ミー」上映会 午前十時から三回、学生会館大ホール
 - 〇後夜祭 午後四時からグラウンド

一九八九年度から四年間

本会役員候補者推薦

お 願 い

本会々則の第9条・6項に従い、一九八九年四月より四年間の役員（評議員）候補の御推薦をお願い致します。特に、一九八九年からは、大学開学20周年や追手門学院創立百周年の諸行事が終った後であり、改めて校友会のより強固な確立が望まれます。どうか、より多くの会員が、役員として推薦を受けられるように、御協力下さい。推薦方法については、下段に記載している各項をお読み下さって、同封の推薦ハガキを御使用の上、所定の事項を記入して、誠に恐れ入りますが40円切手をお貼り下さって、期日までに、本会あてお送り下さい。

追手門学院大学校友会会則抜粋

第 4 章 役員および役員会

第 8 条 本会に次の役員を置く。

1. 会 長
2. 副 会 長 若干名
3. 常任理事会議長
4. 常任理事 若干名
5. 理 事 若干名
6. 評 議 員 若干名
7. 監 事 若干名

第 9 条 役員の選出および任務は次の通りとする。

1. 会長は理事会で選出され 会を代表する。
2. 副会長は 会長が理事中より委嘱し 会長を補佐し会長が事故あるときはその代理をする。
3. 常任理事会議長は 常任理事中より互選し 常任理事会・理事会を統轄しその決定事項を発動し 本会の会務一切に責任を持つ。
4. 常任理事は 理事中より互選し理事会の決定事項を執行し また本会の事務を時担処理する。
5. 理事は 評議員中より互選し本会の会務を決定する。
6. 評議員は 正会員中各卒業年度・各学部より所定の選挙方法によって若干名を選出し会務の協議に当る。
7. 監事は 正会員中より理事会が選出し 本会会の監査を行う。

第10条 役員の任期は4年とし 再任を妨げない。

◎新役員選出の手順は

- 1、大学校友会正会員（大学卒業者と大学院修了者）の中から、各学部・各卒業年度・各クラス・ゼミの幹事や世話役の方を、また、ぜひ共、この人をとという会員をご推薦下さい。

候補者には、クラブ、同好会などの会員（OB）の中から、御推薦されても差支えありません。

- ▽ 必らず、同封の推薦ハガキを使い、お送り下さい。恐れ入りますが40円切手をお貼り下さい。

- 2、推薦を受けた会員の方の、氏名・出身学部・卒業年次等を次号の本会報に掲載して、会員全体にお知らせし、賛否を問うことにしています。（この方法は、前回、前回と同じです）
- 3、次いで、新評議員会を開き、会則に従い理事を選出します。

- 4、新理事会を開き、常任理事と会長を選出します。
- 5、以上、新役員が決定したら、次々号の本会報に掲載して、会員各位にお知らせ致します。

◎ 役員（評議員）候補の御推薦は

- 1、前掲のとおり、同封の推薦ハガキをお使い下さい。

本年12月20日

△消印有効▽

- までに、本会あてお送り下さい。
- 2、お送り下さるとき、必らず40円切手をお貼り下さい。

御 注 意

被推薦者——役員候補者が、万一、本会終身会費未納者であった場合は無効とさせていただきます。

追手門学院大学校友会
選挙管理委員会

役員会活動記録

◎大学、校友会、校友会三者懇談会（62・3・7、於追大）

△内容▽①終身会費の徴収方法変更のための校友会との調印式②関会長より校友会の活動説明③校友会から援助についての要望

※今後、定期的開催を相互に検討（年二回程度）

◎理事会（62・4・10、於ホテル阪神）

△内容▽①役員異動、新役員承認②62・3・7の三者懇談会報告③次回理事会日程の調整④追手門学院百周年記念行事の件で学長から本会に打合せ会議の開催依頼を受けていることとの協議⑤サンケイ新聞（産報通信社）から広告掲載申し込みを協議⑥大学クラブ棟竣工に伴う記念品の選定の会則の確認（①支部助成金の決算書、明細書の添付厳守②体育会OB連合会への61年度助成金は使途不明金として扱う）③新役員に対し、会報に原稿依頼

役員異動、新理事は次の通り（敬称略）。

常任理事（理事）小坂井俊夫・46
済▽東京支部設立準備委員長、常任理事山口村一郎・51心▽会計、常任理事磯柴潤一・49社
新理事Ⅱ▽岡田淳・45済▽川中士郎・49済▽高田庸子・53心▽岡本昭子・56英▽朝野浩行・62管

監議員（理事より異動）Ⅱ藤井基義・49英▽中島健次・47済▽星本澄男・46済▽阿部雅行・46済▽藤井義弘・45済
辞任Ⅱ理事立石多一郎・46済
◎学長との懇談会（62・4・14、4・25、於ターミナルホテル）

△内容▽①学長から大学20周年記念事業に対する謝意表明、学院百周年記念事業に対する協力要請②校友会と山桜会の関係について意見交換③追手門学院評議員選出について協議

◎理事会（62・5・61、於長江）

△内容▽①六十一年度決算の承認②追手門学院評議員選出の件③支部設置の件で東京、北陸三県を当面着手◎東國徳氏、本会との懇談会（62・5・21、於太閤園）

△内容▽①評議員、学院百周年、山桜会との問題など意見交換

◎理事会（62・7・18、於ホテル阪神）

△内容▽①評議員選出に当たり三名の割当てを受け、関、平野、大橋三氏を推薦②預り金の件③会報発行について④大学祭参加の件
◎理事会（62・10・15、於ホテル阪神）

いて何ら具体的な要請がない限り静観する事を申し合わせ④校友会事務局の件
◎理事会（62・12・19、於長江）
△内容▽①支部設置の件②追手門学院評議員会の報告
◎常任理事会（63・2・16、於ターミナルホテル）
△内容▽①常任理事会に先立って開かれた山桜会川原副会長との打合せ内容の報告②百周年記念事業について③会計中間報告④校友会事務局スペース確保の件
◎学長との打合せ（63・2・23、於ターミナルホテル）
△内容▽①校友会事務局スペース確保の要請②百周年記念事業について③山桜会との打合せ（63・3・4、於ターミナルホテル）
△内容▽①校友会と山桜会との区別について②校友会から山桜会に対する意見の申し入れ③校友会、山桜会の連絡協議会を発足し、今後、学院に協力する新しい機関としては——などの意見交換
◎常任理事会（63・3・15、於ターミナルホテル）
△内容▽①百周年寄付金の件②理事会開催の件③山桜会との打合せ内容報告
◎理事会（63・3・28、於ホテル阪神）
△内容▽①会報発行の件②百周年記念事業について、大学に対してメッセージがなければ協力しないことを確認③山桜会との打合せ内容について

最近想うこと……

佐 藤 新 二

〇……「投げたらアカン」と、CMの文句じゃありませんが、最近意外にすぐ物事を投げける人が多いから、こんなコピーも出るのかもと考えさせられます。

社会に出て、経営者は投げられませんか、逃げては大事。しかし、サラリーマンというものの、リスクは経営者が背負ってくれますので、仕事がおもしろくないとか、しんどいとかで、すぐ投げけるのでしょうか？

〇……日頃、岡目八目でそんなモノばかりみて、講釈してますが、「ああ、自分も逃げてはいないかな」と。一度逃げたら、再び逃げなけりゃいかん。さて、私はもうひとふんばり、ふたふんばり。

〇……いやや、私の編集遅れで初夏に出すハズの会報が再び遅れてしまい、選挙の日程にも支障を——深く反省しています。この号を出し

て、名簿は小中高と大学の二分冊で出すことや、山桜会会報を大学だけの会員に発送しない——など報告④決算、予算承認⑤役員改選の件⑥名簿の完備⑦追手門学院評議員会の報告⑧三火会の発足
◎理事会（63・4・27、於ホテル阪神）
△内容▽①役員改選の投票用紙は名簿完備の併用で発送する②北陸支部設立準備③選挙管理委員会の発足④

支部助成について⑤六十二年度決算の承認、六十三年度予算編成⑥その他山桜会との調整問題、校友会事務局スペースの件
◎常任理事会（63・5・16、於ターミナルホテル）
△内容▽①校友会事業について②新旧学長との懇談会について③選挙について④次回理事会議事内容——などについて協議

たら、今度は直後に大学祭のご案内となりますが、今後はピッチを上げて頑張りますので、よろしく願います。

〇……閑話休題、就職活動の戦線が火ブタを切りました。みなさんの企業等、追手門の卒業生は訪問してきてますか？

あいにく、私の会社には誰一人訪れません。小生、マスコミの一端に足を突込んでおりますが、この入れ替りの激しいことと思ったら、申しようがありません。新人を育てて、やっと半人前に……と思ったところ。

「辞めます」とは……。
現在の若者に必要なのは根性だ。頑張らだ。粘りだ。執着だ。そして、執念だ。

住変はお早めに!!

昭和63年度 校友会消費収支予算書

自 昭和63年4月1日
至 昭和64年3月31日

(単位 円)

科 目	予 算 額
(収入の部)	
会 費	21,000,000
受 取 利 息	0
雑 収 入	0
収入の部合計	21,000,000
(支出の部)	
一 般 経 費	
人 件 費	800,000
会 報 印 刷 費	1,000,000
そ の 他 の 印 刷 費	1,000,000
通 信 費	3,500,000
交 通 費	150,000
消 耗 品 費	20,000
備 品 費	0
会 議 費	100,000
慶 弔 費	50,000
新入会員登録・ 住所変更等名簿完備費	2,500,000
総 会 費	500,000
雑 費	0
卒 業 記 念 品 代	120,000
学 友 会 活 動 援 助 費	500,000
大 学 祭 援 助 費	100,000
大 学 祭 行 事 参 加 費	100,000
支 部 設 立 準 備 費	200,000
特 別 経 費	
20周年記念事業準備基金	0
将 軍 山 会 基 金 繰 入	0
将 軍 山 会 基 金 II 繰 入	0
〔 予 備 費 〕	1,500,000
支出の部合計	12,140,000
当年度消費収支超過額	8,860,000
前年度繰越消費収支超過額	433,507
翌年度繰越消費収支超過額	9,293,507

昭和62年度 校友会消費収支計算書

自 昭和62年4月1日
至 昭和63年3月31日

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
(収入の部)			
会 費	20,000,000	21,880,000	△1,880,000
受 取 利 息	0	3,821,236	△3,821,236
20周年記念事業 記念碑関係	0	2,095,650	△2,095,650
校友会員名簿関係	(0)	(190,000)	(△190,000)
記念事業関係	(0)	(1,865,850)	(△1,865,850)
記念事業関係	(0)	(39,800)	(△39,800)
収入の部合計	20,000,000	27,796,886	△7,796,886
(支出の部)			
一 般 経 費			
人 件 費	990,000	633,000	357,000
会 報 印 刷 費	610,000	518,954	91,046
そ の 他 の 印 刷 費	600,000	1,916,171	△1,316,171
通 信 費	1,800,000	3,819,638	△2,019,638
交 通 費	150,000	114,020	35,980
消 耗 品 費	0	9,890	△9,890
会 議 費	100,000	60,350	39,650
慶 弔 費	50,000	10,850	39,150
新入会員登録・ 住所変更等名簿完備費	2,500,000	426,596	2,073,404
総 会 費	100,000	0	100,000
雑 費	0	18,756	△18,756
卒 業 記 念 品 代	100,000	118,450	△18,450
学 友 会 活 動 援 助 費	500,000	500,000	0
大 学 祭 援 助 費	100,000	100,000	0
大 学 祭 行 事 参 加 費	100,000	18,000	82,000
支 部 設 立 準 備 費	200,000	0	200,000
特 別 経 費			
20周年記念事業 記念碑関係	0	68,000	△68,000
記念碑関係	(0)	(68,000)	(△68,000)
将軍山会基金繰入	5,000,000	5,030,908	△30,908
将軍山会基金II繰入	5,000,000	5,000,000	0
〔 予 備 費 〕	2,100,000	0	2,100,000
支出の部合計	20,000,000	18,363,583	1,636,417
当年度消費収支超過額	0	9,433,303	△9,433,303
前年度繰越消費収支超過額	433,507	433,507	0
翌年度繰越消費収支超過額	433,507	9,866,810	△9,433,303

この部分には会員の住所変更等が掲載されていました。
個人情報の観点から、この縮刷版には掲載しておりません。

校友会貸借対照表

昭和63年3月31日

(単位：円)

借 方	貸 方
資 産 の 部	(155,721,373)
I. 流 動 資 産	(38,546,810)
現 金	27,213
普 通 預 金	10,519,597
三和銀行茨木西支店	10,339,122
住友銀行茨木支店	176,855
大和銀行茨木西支店	3,614
日本興業銀行大阪支店	6
定期預金	3,000,000
三和銀行茨木西支店	3,000,000
有 価 証 券	25,000,000
日本興業銀行大阪支店	25,000,000
II. その他の固定資産	(117,174,563)
投 資 等	
将軍山会基金積立	
普 通 預 金	175,495
住友信託銀行高槻支店	174,563
日本興業銀行大阪支店	932
有 価 証 券	6,999,068
日本興業銀行大阪支店	6,999,068
金 銭 信 託	50,000,000
住友信託銀行高槻支店	50,000,000
貸 付 信 託	5,000,000
東洋信託銀行茨木支店	5,000,000
将軍山会基金II積立	
貸 付 信 託	55,000,000
東洋信託銀行茨木支店	55,000,000
合 計	155,721,373

※預り金 56年度徴収57年度山桜会費

監査報告書

私ども監査役は追手門学院大学校友会の昭和62年4月1日から昭和63年3月31日までの貸借対照表、消費収支計算書、資金収支計算書について監査した。

この監査にあたり私ども監査役は一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠、通常実施すべき監査手続きを実施した。

監査の結果、貸借対照表、消費収支計算書、資金収支計算書は、校友会会則に従い、校友会の財産及び収支の状況を正しく示しているものと認める。

昭和63年4月27日

追手門学院大学校友会

監事 宮 本 幸 治

監事 森 嘉 一

役員候補推薦者氏名										45	経	経	済
岡田	関	鶴	中	平	本	宮	大	日下	小坂	鳥	文	心理	
田	謙	宮	敬	昌	善	正	橋	部	井	野	心	理	
惇	二	毅	輔	雄	重	仁	一	裕	俊	博	文		

役員候補推薦者氏名

文 心 理	51	経 東 洋	50	文 社 会	49	文 社 会	48	経 経 済	福 井 教 男
口 三 伊 岡 吉 井 蟻 川 道 佐 吉	村 本 勢 本 田 上 柴 中 盛 々 田 重 一	一 達 浩 幸 郎 一 郎 樹 一	文 心 理	52	経 経 済	文 心 理	53	経 経 済	徳 田 俊 郎

58				57		56	55		54	53	52
経				文 経	文 経	経 経	文 経	文 経	文 経	文 経	経
経	英	東	心	経	社	経	経	社	経	心	経
営	米	洋	理	営	会	営	営	会	済	理	営
樋	石	川	柴	伊	渡	北	服	松	大	高	丹
口	丸	崎	原	藤	辺	井	部	尾	井	井	(謝)
英	和	祐	直	真	一	一	隆	達	一	郁	恵
治	男	輔	樹	一	則	史	司	広	成	子	美
											郎

63	文 心 理	62	経 経 済	61	文 東 洋
社 会	和 田 誠 三	心 理	芳 田 茂 樹	経 済	中 原 香

本会選挙管理委員会は、役員任期満了に伴う次期役員候補者推薦について、本会会報の前号で会員全員の

うち住所の判明している方々に、推薦方をお願いいたしました。ここに、推薦を受けた会員のご氏

名、卒業年度、学部学科を公表いたします。ただし、終身会費未納の方は、前回同様に省かせていただきます

選挙管理委員会は、三月十五日以後、今回の結果を、本会理事会に報告し、その責任を終了し、解散いたします。

本会の次期（平成元年四月より同五年三月末まで）役員候補者として、会員各位より推薦がありました。候補者一覧を発表いたしますとともに、万一、役員候補者に対して賛意を表したいとお考えの方は、三月十五日までに、本会役員選挙委員会あて、書面でお申し出下さい。なお、期限までに、何らのお申し出がない場合は承認を受けたこととなります。その後、候補者各位に、役員就任の諾否を問い合わせることにしています。

次期役員候補者一覧



発 行 者
☎567
茨木市西安威2—1—15
追手門学院大学校友会
会 長 関 謙 二
☎0726-43-5421 内線451
編 集 者
佐 藤 新 二
© 1989

短信・近況・思い出・想うこと等ご多忙でしょうが 原稿をお寄せ下さい。
住所変更のときは ハガキで至急お知らせ下さい。
結婚されるときは 祝電を打ちますのでお知らせ下さい。
就職された会員は就職先などをお知らせ下さい。

大阪市の合区・

仙台市の政令指定

都市化に伴う

住所変更について

平成元年二月十三日、大阪市の合区が実施され、北・大淀の両区は『北区』に、東・南の両区が『中央区』となり、町名や番地も変更しました。

事務局では、いろいろと調査方法について関係当局と接しましたが事務的能率的にすすめることができないことが解りました。

会員各位の個人的ご連絡に頼る以外に、方法はありません。

住所及び勤務先の住所に変更がありましたら、ハガキでお知らせ下さい。卒業年度・学部学科を忘れずに記入して下さい。できれば本会報送付の封筒に記されている『会員番号』をお書き下さい、さいわいです。大阪以外の都市や地域での変更もお知らせ下さい。

・業種コード

大 分 類	小 分 類	コード	備 考
官 公 庁	各省庁	A 1	本省関係、出先機関、大使館等
	公共企業体・政府関係機関	A 2	公社、公団、公庫、日銀、NHK、国鉄
	都道府県関係	A 3	
	市町村関係	A 4	
学 校	大 学	B 1	国・公・私立、医学部附属病院含む
	高 校	B 2	〃
	中学校	B 3	〃
	小学校	B 4	〃
	その他	B 5	〃 幼稚園、各種学校
各種団体組合	産業経済	C 1	業界上部団体・商工団体、同業組合、農漁協
	労働・社会福祉	C 2	労組、生協、健保、育英会等
	宗教・文化・スポーツ	C 3	学会、学術研究機関、宗教・芸能・スポーツ団体
	医療機関	C 4	総合（国公私）病院、医師会等 ※、開業医（個人）は除く → E 1 大学附属病院 〃 → B 1
	その他	C 5	
	農林・漁業・水産・鉱業	D 1	
一 般 企 業	建設業	D 2	
	製造業	D 3	
	商 業	D 4	
	金融保険・不動産	D 5	
	運輸・倉庫・通信	D 6	
	電気・ガス・水道	D 7	
	マスコミ・サービス	D 8	
	その他	D 9	
	自 由 業	E 1	開業医、弁護士、公認会計士、コンサルタント業、著述業等
自 営 ・ 家 業		F 2	
主 婦		G 1	

・法人形態の略称 (株)＝株式会社、(相)＝相互会社、(有)＝有限会社、(資)＝合資会社、(名)＝合名会社、(社)＝社団法人、(財)＝財団法人、(福)＝社会福祉法人、(医)＝医療法人、(協)＝協同組合

編集後記

この部分には会員の住所変更等が掲載されていきました。個人情報観の観点から、この縮刷版には掲載しておりません。

▽当初、夏季の発行を目指して作成に着手した本会報、大変遅れました。申し訳ありません。現在、顧問の佐藤先生に叱咤されながら編集しています。我ら三十代でないですが、仕事も中間管理職で息付く暇なく、毎日を送っているため、青息吐息。▽同封の往復ハガキのようなものは、あなたのデーターが記載されています。もし、間違っていたり、勤務先が変っていたり、データーの修正がある場合は、上記の業種コードを参照し、返信用ハガキでお知らせ下さい。変更のない方も、次期役員として推薦できる人の氏名を返信ハガキの表に記入してご返送下さい。▽本会報三ページ役員会活動記録の内、山桜会との打合せ会は、百周年の記念式の前に崩れてしまいました。詳細は、アホらしくて書けないような内容です。総て山桜会の協定違反約束破りが原因です。(佐藤新二)

左の表は 業種別に分類しています。あなたが小分類のどれに属されているのか お確めの上 ハガキの業種別コードの欄にAとかCとかを書き込み また1とか5とか記入して下さい。

学生・生徒や無職の方・家事手伝いの方などはご記入いただかなくても結構です。 ◎業種別調査記入上のご注意 いろいろな業種に関係している方は 主なもの一つを選んで記入して下さい。

勤務先の法人名（事業所・会社・学校など）は正確に記入して下さい。 例えは 株式会社 ○△×と ○△×株式会社とは ねがいます。

別の法人になります。 よく似た会社名があったり 略称などは混合しやすいので 正しい名称を記入願います。 △会員番号は 必ずしも 記入

部旗に集う

考古研究会創部20周年記念祝賀会開催

考古研究会の創部20周年記念祝賀会が、昭和63年10月9日(日)午後1時から、新阪急ビル レストランパレス ラ・クールにおいて、関係各位のご協力と62名の出席者を得て盛大に開催することができましたこと、厚くお礼申し上げます。

開会は、美陵会会長 木村義一(2期生)と部長 本田好幸(21期生)の言葉で始まり、続いて来賓の紹介が行なわれ、来賓を代表して学生部長の樋口靖氏より挨拶を賜わり、そして佐藤良和氏(院1期生)校友会顧問の乾杯の大発声を皮切りに祝賀会が始まりました。

祝宴中には、校友会会長関謙二氏(1期生)よりお祝いの花束を受け、また、考古研究会を支援していただいている多くの方々からの祝電が届いており、披露が行なわれました。

また、会場は終始旧友との再会を喜ぶ光景と、考古研究会の20年の歴史を喜ぶ光景とが会場からあふれていました。当日は、考古研究会創部20周年史「二十年の軌跡」が出席者に配布され昔話に花を添えました。そして出席者全員で追手門学院歌を斉唱し、一段と祝宴が盛り上がりしました。

参加者は、今後益々考古研究会が発展することを願いつつ、また祝賀会の余韻にひたりつつ家路につ

きました。

このように記念事業を盛大に行なうことが出来たことは、考古研究会に美陵会という組織が確立していたからこそです。この会はOB会ではなく、OBと現役とが組織し、会員の親睦と考古研究会への援助活動を目的としている会でもありません。本会も、今後、会員数が増えるに従って、美陵会の果す役割も大きいもの考えられます。また、当日、美陵会の役員改選が行なわれました。今後とも考古研究会並びに美陵会をよろしく願っています。

(文 美陵会事務局長 吉田 透 16期生)



編集後記

【新】

追手門学院百周年募金、皆さん、大学発展のためのご協力、よろしく願います。一人ひとりの心で母校の充実を――。

本号は平成元年度から四年間、校友会の運営に携わっていただく役員候補者をお知らせしています。諸兄諸姉の眼でお確かめ下さい。

毎度のことですが諸兄姉のご近況をお知らせ下さい。振り返れば編集子、大したこともできず、一期を努めさせて頂きました。次期には頑張りたいと思います。

この部分には会員の住所変更等が掲載されていました。個人情報観点から、この縮刷版には掲載しておりません。